

財団法人東京都福祉保健財団

令和元年度第2回定時評議員会 議事録

1. 日 時 令和2年2月21日（金）18時27分～19時45分
2. 会 場 公益財団法人東京都福祉保健財団 多目的室2
3. 現在の評議員数 13名（定足数7名）
4. 出席評議員 和気 康太、繁田 雅弘、山元 恵子、小島 操、横山 宏
本橋 ひろたか、大松 あきら、原嶋 伸夫、山本 雅章、池上 晶子
欠席評議員 藤井 賢一郎、平川 博之、清水 孝治
出席監事 雲田 孝司
欠席監事 久保 豊子
5. 議決事項
第1号議案 令和元年度予算の補正（専決処理）及び流用（専決処理）について
第2号議案 令和2年度事業計画及び予算について
第3号議案 評議員選定委員会委員（評議員）の選任について
6. 報告事項
報告事項1 公益目的事業の変更（統合）認定申請について
報告事項2 評議員選定委員会の選定結果について
7. 出席状況及び議事録への記名・押印の確認

定刻となり、山下経営部長から開会に先立って、新たに評議員に就任した本橋評議員、大松評議員及び清水評議員の紹介があり、出席していた本橋評議員及び大松評議員が就任の挨拶を行った。続いて、初めて出席した原嶋評議員の紹介があり、原嶋評議員が挨拶を行った。続いて、杉村理事長が挨拶を行った。続いて、事務局の職員と

して、横手参事の紹介があり、横手参事が挨拶を行った。続いて、山下経営部長が配布資料の確認を行った。続いて、定款第19条に基づき出席評議員による議長の互選が行われ、和気評議員が選出された。続いて、議長が開会の宣言を行い、事務局に対して出席状況の報告を求めた。事務局より、評議員13名中10名の出席となり定款第20条第1項に規定された定足数7名を満たし本評議員会は有効に成立することを確認。定款第21条の規程に基づき、山元評議員及び池上評議員が議事録に記名、押印することが確認され、議事の審議に入った。

8. 議事の経過及び結果について

(1) 第1号議案「令和元年度予算の補正（専決処理）及び流用（専決処理）について」

議長からの指示により、山口事務局長が第1号議案「令和元年度予算の補正（専決処理）及び流用（専決処理）」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第1号議案について表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

(2) 第2号議案「令和2年度事業計画及び予算について」

議長からの指示により、山口事務局長が第2号議案「令和2年度事業計画及び予算」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、大松評議員から、「子供が輝く東京・応援事業」に関し、多胎児支援の内容について質問があった。これに対し、福井事業者支援部長が、具体例を挙げながら説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、小島評議員から、「生活困窮者自立相談支援機関職員研修等事業」に関し、事例検討会や意見交換会のブロックについて質問があった。これに対し、山口事務局長が、開催区域について具体的に説明を行

った。引き続き、小島評議員から、「ユニバーサルデザイン情報サイト事業」に関し、サイトの都民への周知の方法について質問があった。これに対し、金久保福祉情報部長が、都営地下鉄やシルバー産業新聞などに広告を載せていることなど、説明を行った。引き続き、小島評議員から、「働きやすい福祉・介護の職場宣言情報公表事業」に関し、事業者支援コーディネーターの資格について質問があった。これに対し、金久保福祉情報部長から、今後、福祉職場に精通している事業者から選定していく旨の説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、横山評議員から、「外国人技能実習制度に基づく外国人介護実習生の受入支援事業」に関し、資料に記載のデータについて質問があった。これに対し、小林人材養成部長から、記載のデータが予算規模である旨の説明を行った。

続いて、議長から、「生活困窮者自立相談支援機関職員研修等事業」に関し、どのような経緯で受託することになったのか、質問があった。これに対し、山下経営部長が、都から事業の一部があった旨の説明を行った。また、山口事務局長が、都の独自カリキュラムについて、補足説明を行った。

議長が第2号議案について表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

(3) 第3号議案

議長からの指示により、山口事務局長が第3号議案「評議員選定委員会委員（評議員）の選任」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、池上評議員から横山評議員を推薦する旨の発言があった。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、横山評議員が評議員選

定委員会委員に選任された。

(4) 報告事項1「公益目的事業の変更(統合)認定申請について」

議長からの指示により、山口事務局長が報告事項1「公益目的事業の変更(統合)認定申請」について報告を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

続いて、議長から、今回の公益目的事業の変更等と国の動きとの関連性について質問があった。これに対し、山下経営部長が、国の動きとの関連性がない旨の説明を行った。また、山口事務局長が、将来展望に触れながら補足説明を行った。

(5) 報告事項2「評議員選定委員会の選定結果について」

議長からの指示により、山口事務局長が報告事項2「評議員選定委員会の選定結果」について報告を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなく、質疑を終了した。

議長は、本日予定していたすべての審議が終了したことを確認し、議事を終了した。

その後、議長が閉会を宣言して令和元年度第2回定時評議員会を終了した。